

Canon a due Violoncelli, una e r

ACCADEMIA
DEL
VIOLONCELLO
STORICO

ヒストリカル・チェロ・アカデミー 企画 第3弾

ボローニャ&モデナ x ドメニコ・ガブリエッリ

～ チェロの誕生を読み解くレクチャー・コンサート

演奏とお話：懸田貴嗣 (バロック・チェロ)

特別ゲスト：新倉瞳 (バロック・チェロ)

17世紀後半、イタリアのボローニャで「ヴィオロンチェロ」という名前の楽器が初めて登場します。そのボローニャの作曲家であり天才的なチェリストであったと言われるドメニコ・ガブリエッリによって、音楽史上初めてのチェロ独奏作品が生まれました。チェロの可能性を最大限に発揮した7つリチェルカーレと美しい旋律があふれる2曲のソナタは、その後ヨーロッパを席卷する新しい弦楽器「チェロ」の出発点として光り輝いています。日本を代表するチェリストの一人、新倉瞳さんとともにアンサンブルしつつ、お話を交えながらそのガブリエッリによるチェロのための全作品を聴いてしまおう！というコンサートです。



Domenico Gabrielli (1651-1690)
ドメニコ・ガブリエッリ チェロ作品全曲

7 Ricercari per violoncello solo (1689)
独奏チェロのための7つのリチェルカーレ (1689)

Canone a due violoncelli in re maggiore
2本のチェロのためのカノン 二長調
(モデナ、エステンセ図書館所蔵写本 Mus. G. 79)

2 Sonate per violoncello e basso continuo
チェロと通奏低音のための2つのソナタ
(モデナ、エステンセ図書館所蔵写本 Mus. G. 79、F. 416)



2026年 **8**月 **2**日 (日)

14:00 開演 (13:30 開場)

今井館聖書講堂

限定 40名 一般：4,000円

U25：1,000円

Teket : <https://teket.jp/14790/71013>

お問合せ : accademia.violoncello@gmail.com

主催：ヒストリカル・チェロ・アカデミー Accademia del Violoncello Storico



teket



懸田貴嗣 Takashi KAKETA バロック・チェロ

東京芸術大学院音楽研究科修士課程古楽専攻修了後、文化庁在外派遣研修員としてミラノ市立音楽院で学ぶ。2004年伊ボンポルティ国際古楽コンクールで、リクレアツィオン・ダルカディアのメンバーとして第1位と聴衆賞を受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン、レ・ポレアドなど国内の主要な古楽アンサンブルに加えて、国外でもリクレアツィオン・ダルカディア、ラ・ヴェネシアーナのメンバーとして、欧州諸国やトルコ、メキシコなどの世界各地の音楽祭に招かれている。これまで通奏低音奏者として、エマ・カークビー、ミカラ・ペトリ、ロベルタ・マメリ、エンリコ・オノフリなど多くの著名なソリストと共演している。CD「ランゼッティ/チェロ・ソナタ集」で2012年度第67回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。アンサンブル of トウキョウメンバー、横浜シンフォニエッタ・シーズンメンバーはじめ、モダン楽器の分野でも活躍している。アンサンブル・パルテノペ主宰。カルテット・オチェーアノとしても「ギロヴェッツ/弦楽四重奏曲作品42」をリリース。国際古楽コンクール山梨、下田国際音楽コンクール審査員を歴任。最新リリースの「コスタンツィ/チェロ・ソナタ集」は朝日新聞等メディアでも話題となった。2026年は企画・主導した白井圭、石上真由子らとの「19世紀の響き」ブラームス六重奏公演、アンサンブル・パルテノペによるペルティ受難曲日本初演などは大きな話題となったのが記憶に新しい。

特別ゲスト：新倉瞳 Hitomi Niikura バロック・チェロ

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演して御前演奏を行う。その後スイスに渡り、バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、トーマス・デメンガ、マーティン・ツェラー（バロック・チェロ）各氏に師事。国内外で数多くの賞を受賞し、2017年に第18回ホテルオークラ音楽賞、2020年度に第19回齋藤秀雄メモリアル基金賞チェロ部門を受賞。桐朋学園大学在学中にEMI Music Japanより『鳥の歌』でCDデビューし、同レーベルから3枚、アールアンフィニからは『11月の夜想曲～委嘱作品集』を含む4枚のソロアルバムをリリース。ほかにも多数のアルバムを発表している。

現在はソリスト・室内楽奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演を国内外で重ねている。近年はクレズマー音楽や民族音楽にも造詣を深め、音楽祭に招かれワークショップやレクチャーコンサートも行う。カザフスタンの民俗楽器ドンブラも演奏し、2025年にはカザフスタン国営放送で日本人として異例の紹介を受けた。使用楽器は宗次コレクションより貸与のマッテオ・ゴフリラー（1710年製）。

2026年にデビュー20周年を迎えた。

オフィシャル・メンバーズ・サービス「新倉瞳 Official Members "瞳の小部屋"」<https://hitominiikura.fanpla.jp>



今井館 聖書講堂

東京都文京区本駒込 6-11-15

山手線 巢鴨駅：徒歩 12分

駒込駅：徒歩 11分、

南北線 駒込駅：徒歩 8分、

都営三田線 千石駅：徒歩 5分

六義園隣



teket